

まごころ寮改修設計業務委託仕様書関係資料

まごころ寮改修の設計に関しては、以下の点に留意し設計を行うこととし、その他定められていない事項については、積極的に提案し、協議したうえで設計に反映することとする。

1 必要とする改修

必要とする改修については下記にあるものを優先し設計に反映させること

①居室は、人員 44 名(定員 40 名+短期入所ほか)分を確保し、専有面積は [9.9 m²以上/1 人]

また、一人部屋居室も設定(増築も想定)

②トイレ及び洗面室(2F 共用部含)は既存撤去、乾式化

③浴室は防滑、段差解消、また機械浴の設置について検討

④バリアフリー化(居室、トイレ、浴室のほか、それ以外の諸室、廊下についても検討)

⑤内外装のリフォーム(各諸室、廊下のほか、外回りについても検討)

※参考資料として別紙「施設平面図」を添付します

2 既存の機械及び電気設備について

既存の給排水管、電気配線を含む機械及び電気設備については老朽化がみられるため、調査し更新が必要な個所について設計に反映させること

3 居住しながらの改修作業について

利用者の方が居住しながらの改修を想定しているため、このことについて検討し、設計に反映させること

4 その他留意事項

上記のほか以下の事項にある「環境」についても検討し、可能な限り設計に反映させること

①なじみやすい環境・・・「施設」を感じさせず、住み慣れる、通い慣れるといった慣れ親しみを
感じられる

②やわらかい環境・・・きれいに保たれていても生活感が乏しい環境ではなく、生活の痕跡を刻み
込んでいくことで安心感や落ち着きをもたらす

③開かれた環境・・・目的をもって利用する一部の人だけの空間ではなく、多様な人々が多様に利
用にできる空間

④多機能な環境・・・個別のニーズの多様性や変化に応じて臨機応変に対応できる機能性

